

情報産業新聞

INFORMATION INDUSTRIES AND MARKETS NEWS

融合と挑戦を掲げチャレンジを

その人を探して

株ジェイエスキューブ 代表取締役社長

中込 純氏

昨年7月に東洋オフィス
メーショングループの5社
が統合してジェイエスキュー
ブグループが誕生、今年
4月に社長に就任した。「40数年の歴
史を持つ東洋オフィスメーション(T
OM)と人材派遣のアシスト、データ
入力サービスのデップス、それぞれの
事業の良いところを集めてビジネスモ
デルを作った」という。

その一つである「BOS(バックオ
フィス・アウトソーシング・サービス)」
は、スキャナー/OCRを中心とする
ITソリューション、人材派遣、デー
タエントリーを統合したワンストップ
BPOサービスだ。「上半期には将来
の基盤となるBOSの実績が出来た。
年末を控え、これから最盛期に入る」

BOSで独立系統トップを目指す



55年生れ、東京都出身(52歳)。
81年3月上智大学経済学部卒業、
三井物産入社。01年米国三井物産
ニューヨーク本店、07年情報産業
本部ディスプレイ事業部グローバル
調達物流事業室長、08年2月
ジェイエスキューブ取締役副社長、
同年4月現職に。

と期待は大きい。11月17日には東京・
芝浦にショールーム機能を備えた受託
業務運用センター「BOSセンター芝
浦」をオープン。アウトソーシング業
務の運用現場を可視化し、顧客企業に
「安心・安全・安定」のサービスをア
ピールしていく。

また、BOS事業を支えるITソリ
ューション分野においても、国内販売
権を持つ米バンクテック社の新製品
「インテリスキャン・SDS」が好評
を博しており、手ごたえを十分に感じ
ている。

学生時代から海外の仕事に興味があ
り三井物産に入社。スキー用品の輸入
販売を手掛けた後、中国語研修生とし
て台湾に留学。帰国後は、持ち前の柔
軟なフットワークを活かし、中国での
新規ビジネス立上げに奔走した。中国
国内に合弁会社5社を設立・経営した
実績を持つ。

趣味はロードバイク(自転車)で遠
乗りすること。月に1-2回は川崎の
自宅から江ノ島まで、または多摩川沿
いのコースを100キロくらい走る。一気
分転換にいい」そうだ。

(2)